

令和5年11月13日
四国地方整備局

インフラメンテナンス国民会議

「インフラメンテナンス市区町村長会議四国ブロック会議（総会）」及び
「四国地方フォーラム第5回ピッチイベント」を開催

「インフラメンテナンス市区町村長会議」は、インフラメンテナンスに高い関心を持つ市区町村長が自ら構成員となり設立された組織です。このたび、「インフラメンテナンス市区町村長会議 四国ブロック会議（総会）」が11月17日に開催されます。

あわせて、施設管理者の課題に対して、民間企業等が保有するメンテナンス技術を紹介し、課題解決を目指す「四国地方フォーラム 第5回ピッチイベント」が同日開催されますので、お知らせします。

■日 時 令和5年11月17日（金）
13:30～15:00
インフラメンテナンス市区町村長会議四国ブロック会議（総会）
15:30～17:00
四国地方フォーラム第5回ピッチイベント

■場 所 香川県立ミュージアム講堂（香川県高松市玉藻町5番5号）

■添付資料

- インフラメンテナンス市区町村長会議四国ブロック会議（総会）次第 別紙1
- 四国地方フォーラム第5回ピッチイベント開催概要 別紙2

■取材について

- 取材を希望される方は、11月16日（木）12時までに、別紙3にて、下記メールアドレスまたはFAXにて申し込みください。

メールアドレス：skr-kouikikei@mlit.go.jp FAX：087-811-8408

- 会場で取材される方は、当日、会場にて受付けをお願いします。WEB傍聴の方は、申込後にURLをお知らせします。

<問い合わせ先>

【市区町村長会議 四国ブロック会議（総会）に関すること】

高知県 須崎市 建設課

課長 楠瀬 晃 電話 0889-42-5193（建設課直通）

総務係長 西山 雅子

【四国地方フォーラム第5回ピッチイベントに関すること】

国土交通省 四国地方整備局 企画部 広域計画課

事業調整官 藤田 博史 電話 087-811-8309（広域計画課直通）

課長補佐 兵頭 一志

インフラメンテナンス市区町村長会議四国ブロック会議（総会）
次第

令和5年11月17日（金）
13時30分～15時00分
香川県立ミュージアム 講堂

1. 開会挨拶 ブロック幹事 須崎市長
2. 祝辞
3. 来賓・企画委員等の紹介
4. 議事 令和5年度活動報告及び令和6年度活動計画
5. 講演
「国土交通省におけるインフラメンテナンスの取組」
国土交通省総合政策局 公共事業企画調整課
アセットマネジメント企画調整官 岩井 聖
6. 土木学会との意見交換会（パネルディスカッション）
演題「インフラメンテナンスの課題と展望」
コーディネーター
愛媛大学 名誉教授 矢田部 龍一
パネラー
ブロック代表幹事 高知県須崎市長 楠瀬 耕作
ブロック企画委員 徳島県美波町長 影治 信良
香川県坂出市長 有福 哲二
愛媛県西条市長 玉井 敏久
土木学会 香川大学 准教授 岡崎 慎一郎
国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課
アセットマネジメント企画調整官 岩井 聖
7. 閉会

インフラメンテナンス国民会議
第5回四国地方フォーラムピッチイベント

日時：令和5年11月17日（金）

15：30～17：00

場所：香川県高松市玉藻町5番5号
香川県立 ミュージアム講堂

議 事 次 第

1. 開会挨拶

愛媛大学 名誉教授 矢田部 龍一

2. 講演

点検支援技術に関わる取組について

四国地方整備局 道路部 山崎道路保全企画官

3. プレゼンテーション

○LiDAR（赤外線3D スキャナー）を利用した簡易計測技術の紹介

発表者：株式会社芙蓉コンサルタント 技術本部 弓立 晃

○スマートフォンを取り付けるだけの道路点検パトロール

○小規模なコンクリート舗装橋の表面を強化する工法

発表者：ニチレキ株式会社 四国支店 松下 征司

○LPWA無線技術を用いた斜面監視システム

発表者：四国CX研究会 京都大学 教授 安原 英明

4. 総括及び閉会挨拶

愛媛大学 教授 吉井 稔雄

国土交通省四国地方整備局企画部広域計画課 あて（メール skr-kouikikei@mlit.go.jp）
（FAX 087-811-8408）

取材申込書

インフラメンテナンス市区町村長会議四国ブロック会議（総会）
四国地方フォーラム第5回ピッチイベント

取材を希望する場合は、この様式により上記連絡先までメール若しくは FAX でお申込み
ください。申込み締め切りは、11月16日（木）12時 までです。

☐会社名及び部署名

☐「会場参加」若しくは「WEB参加」

※WEB参加の場合はメールアドレスもご記載ください。

記載いただきましたメールアドレスに、URLを送付いたします。

☐取材者 氏名（全員の氏名を記載願います）

①（代表者）

②

③

④

⑤

☐テレビカメラの持ち込みの有無

（該当するものに○をつけてください） 有 ・ 無

☐連絡先（代表者の連絡先）

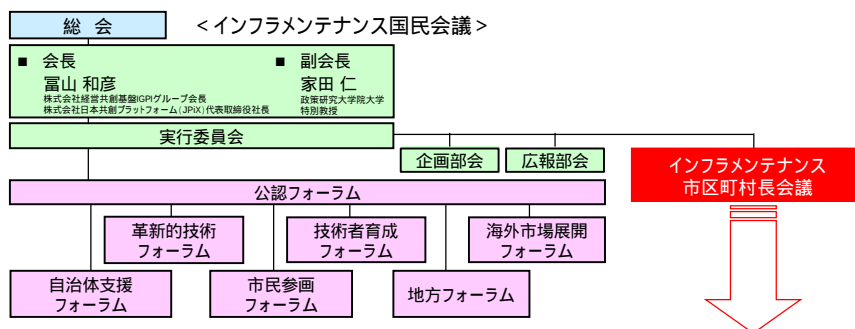
留意事項

- ・当日のスケジュール変更の可能性もございますのでご留意ください。

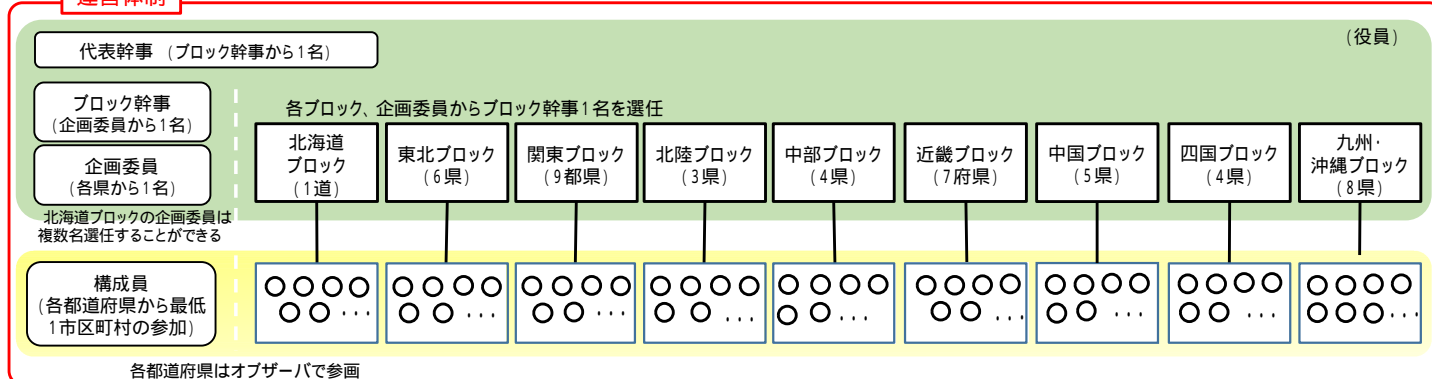


地方自治体において、予防保全への本格転換や新技術の活用など、効率的・効果的なインフラメンテナンスの実現を目的とし、メンテナンスに高い関心を有する市区町村長で構成する「インフラメンテナンス市区町村長会議」が令和4年4月に設立しました。

- 首長同士の意見交換による、メンテナン
スに関する知見や意識の向上
- トップダウンによるインフラメンテ
ナンスの強力な推進
- 社会に対するインフラメンテナンス
の必要性の啓発



運営体制



市区町村長会議は、国民会議の行政会員である市区町村の長によって構成

(令和5年5月18日時点)

インフラメンテナンス市区町村長会議

代表幹事

東京都稲城市長

[illegible]



インフラメンテナンス国民会議

平成28年11月28日設立

「インフラメンテナンス国民会議」とは

- インフラメンテナンスに産学官民の技術や知恵を総動員するプラットフォームとして活動しています。

組織体制

目的

■ 会長 富山 和彦 株式会社経営共創基盤(IGPI) IGPIグループ会長 株式会社日本共創プラットフォーム(JPIX) 代表取締役社長	■ 副会長 家田 仁 政策研究大学院大学 特別教授
---	--

革新的技術の発掘と社会実装
 企業等の連携の促進
 地方自治体への支援
 インフラメンテナンスの理念の普及
 インフラメンテナンスへの市民参画の推進

実行委員会 国民会議全体の運営

954の首長が参画

会員数 (令和5年4月30日時点)

< 参画率50%以上! >

企画部会 企画等	広報部会 インフラメンテナンスの 理念普及、 国民会議の広報	(R4.4.28設立) インフラメンテナンス市区町村長会議 ・ 首長同士の意見交換による知見や意識の向上 ・ トップダウンによるインフラメンテナンスの強力な推進 ・ 社会に対するインフラメンテナンスの必要性の啓発 「インフラメンテナンス市区町村長会議」は、行政会員である市区町村の長によって構成
--------------------	--	---

2,760者
 企業会員 1,327者
 団体会員 172者
 個人会員 266者

公認フォーラム

革新的技術 オープンイノベーション による異業種の連携や技 術の融合、マッチング	自治体支援 地方公共団体の課題解決、 地方公共団体のニーズ・ 民間企業等のノウハウの 情報交換	技術者育成 地域における技術者育成 の活動を支援	市民参画 インフラメンテナンス への関わりを深めるため の実践活動を展開	海外市場展開 海外への情報発信や海外 展開案件形成	地方フォーラム 地方におけるオープン イノベーション推進等 (全国10ブロック)
--	--	---------------------------------------	--	--	--

公認フォーラムの活動内容例

- 産学官民の会員ネットワークを活かし、自治体や地域の取組の発展に向けて活動を行います。

新技術の活用



メンテナンスの課題を解決する
 技術等の紹介や技術マッチング



新技術の導入検討のための
 現場試行の調整

地域一体で取り組むメンテナンス



地域が主体となったメンテナ
 ス活動の紹介



地域一体の取り組みへの
 サポート

民間のノウハウ活用



包括的民間委託等の民間活用
 の取組み事例の紹介



個別施設設計画の策定・実施の課題
 解決につながるアイデア紹介

技術者体制づくり



技術者の確保や育成に関する
 各地での取組み紹介



地域における技術者派遣の
 仕組みづくりの支援